

事務事業名	電気小型バス実証運行事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	政策	開始	終了		
H29作成課等名	商業・市街地活性化課	H29係等名	中心市街地活性化係		H28担当課等名	商業・市街地活性化課		
基本計画上の位置づけ	政策	8	山・里・街の魅力を高め、交流と連携によるグローバルなまちづくり					
	施策	84	活気ある街づくりの推進					
目的	対象(誰・何を)	中心市街地		対象指標	指標名及び単位		28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	より多くの来街者や観光客が周遊する楽しいまちにする			中心市街地の面積(ha)		151	
	向上させたい上位施策の成果指標	まちなかの6スポットの1日あたりの延べ歩行者数						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	乗客数		5000	10936	8000	8556	
	定性目標							
事業概要	<p>JR飯田駅、りんご並木、川本喜八郎人形美術館、飯田市立動物園、飯田市美術博物館などの施設を結び、中心市街地を循環する電気小型バスの実証運行を行う。</p> <p>補足:電気小型バスは、『丘のまちプッチー』の愛称があり、いい大人形劇フェスタマスコットキャラクター「ぼお」のベア的なキャラクターである「プッチー」のキャラクター絵図を車体にデザインしている。また、実証運行のため、乗車運賃は無料としている。乗車定員は1回10名である。</p>							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	1 土日を中心に一日12便の運行を実施			1 (1) 運行回数		1 (1) 90回		
	2 バス運行業務に伴う修繕(雨除けシート修繕)			1 (2) 運行便数		1 (2) 1,080便		
			2 整備実施箇所数		2 1箇所			
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		2,917	2,456	2,360	0			
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他								
一般財源		2,917	2,456	2,360				
人件費計(千円)②		1,788	1,788	1,788	0			
正規職員所要時間		500	500	500				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		4,705	4,244	4,148	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	子ども連れ家族や観光客の乗車が多く、中心市街地の回遊性を高めるとともに、賑わい創出・活性化につながっている。平成28年度には雨除けビニールシートの張替えを行った。							
改革改善の考え方	①問題点	親子連れを中心に安定した人気があるが、今後の運行のあり方や方向性を研究し、方針を決定する必要がある。						
	②改革提案	現在の車両の今後の維持や更新も含めた運行方法、将来のあり方について研究を進める。						